

総合的な学習の時間の実践

釧路市

総合的な学習
6年

それぞれの活動にテーマをもたせます！

はっしん6年生

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます

単元の概要 と 単元構成

地域のよさに気付くことにより、地域への思いや願いを広げていく学習です。協力して問題解決していく力を生かし、物事を多面的に捉えながら、考えを深め、自己の生き方を見つめ直していくことができました。考え方の成長にも気付かせることで、地域の一員としての自覚をもたせていきます。

学習活動の流れ（102時間）

地域環境の中から価値ある発見を続け、思いをもって調べていけるものを見付けます。

交流を通して自分たちにできることを考え、実際に地域の人や市役所の人とかかわりながら思いの実現に向かいます。

これまでの活動を振り返ります。

発進6年生！ （30）

- ・大楽毛いざ探検

発深6年生！ （25）

- ・自分の課題を深く追究しよう
- ・海に落ちているゴミの種類を調べ、汚れの原因を探ろう
- ・公園施設について市役所など関係機関に聞いてみよう
- ・リサイクル工場のことを調べ、実際に見学してこよう

発信6年生！ （5）

- ・みんなに伝えよう

発振6年生！ （38）

- ・大楽毛の中で自分たちにできることを考えよう

発進6年生！ （4）

- ・自分たちの活動を見つめ合おう！

小学校生活の集大成。これまでの様々な学びを生かし、学習を進めています。

「はっしん」にそれぞれの活動の意味を込めて、魅力的な地域の素材にかかわっていきました。



海におちているゴミは？

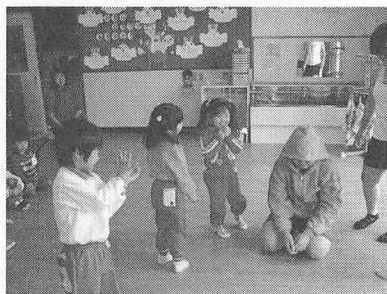
教材・活動の Point!

1. テーマは、「はっしん」

「発進」自分にとって価値ある課題を見つける。「発深」調査活動を通して、対象への思いを深めていく。「発信」思いや願いをしっかりと伝え合う。「発振」思いや願いをもとにできることを考え行動する。「発進」新たな自分に気付き対象に働きかけようとする。テーマを持たせることで、活動がはっきりしました。

2. 人とかかわる体験活動から

活動は多岐にわたりますが、友達の新しい一面に気付くような体験活動の設定で、活動を振り返りながら、友だちとのかかわり方や認め合うことの大切さに気付くことができました。交流を通して、自分なりの課題に気付いたり、友だちと積極的に関わったりする大切さを学ばせました。



3. 魅力的な地域の素材を生かして

この地域は、自然（海、川、湿原、動植物）、歴史（空襲、馬産地、川の流路の変化、治水）、産業（製紙業、リサイクル、水産加工、下水処理場）という多彩な資源を生かし、積極的に町づくりを行っています。地域づくり協議会の方々と協力することで、追究を深めることができました。

